

岐阜大学で雇用する特別研究員-PD等の育成方針

国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学は、独立行政法人日本学術振興会が実施する特別研究員事業において採用された特別研究員-PD、RPD、CPD に対して下記の育成方針を掲げる。

【育成方針】

国立大学法人東海国立大学機構は、大学の構成員について、多様性を確保することが重要であることを深く認識し、若手、女性、外国人が働きやすいキャンパスを創出することを第4期中期目標に掲げている。

特別研究員事業の目的は、優れた若手研究者に、その研究生生活の初期において、自由な発想のもとに主体的に研究課題・研究の場等を選びながら研究に専念する機会を与えることをもって、我が国の学術研究の将来を担う創造性に富んだ研究者を育成することである。優れた若手研究者の育成は本学のみならず、我が国の学術研究にとっても非常に重要であるとの観点から、本学では「研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業」を実施し、下記に掲げる取り組みを通じ、若手研究者の研究力、指導力向上の支援を行う。

(研究環境の確保・充実) 円滑な研究推進をサポート

研究者としてキャリアを構築する際には、研究キャリアの早い時期から、自身の専門分野において専門性を深め、自身の強みやオリジナリティーを明確にし、伸ばす必要がある。また、研究の進展に応じて、必要な測定や解析が速やかに実現できる環境も必要である。

- ・受入教員による研究指導を提供する。
- ・研究の場として受入教員の研究室を提供する。
- ・研究の場として共用研究施設へのアクセスや技術職員の支援を提供する。
- ・受入教員研究室の博士課程学生等への研究指導の機会を提供する。
- ・電子ジャーナル、学術論文データベース等へのアクセスを提供する。
- ・外部資金情報データベースへのアクセスを提供する。

(能力開発支援) 研究基礎スキルから研究拡張・応用スキルの向上をサポート

研究者のキャリアには、外部資金の獲得は欠かせない。また、PIになるには、外部資金獲得だけでなく、研究成果を社会に応用する力や社会に発信する力、自身をコントロールする力、相手に合せたコミュニケーション力など様々な能力が必要となる。その準備として、以下の支援を行う。

- ・科研費等外部資金応募のための説明会を提供する。

- ・ 科研費の申請について、過去に審査員経験のある研究者や URA から、添削支援を得る機会を提供する。
- ・ 東海国立大学機構においては、PI として必要なスキルや知識の向上を目的とした各種セミナー（外部資金獲得攻略、知的財産権、リーダーシップ、マネジメント力等）を実施している。特別研究員-PD 等には、これらのセミナーの参加の機会を提供する。
- ・ 特許出願、産学共同研究、起業で支援が必要な場合には、学術研究・産学官連携推進本部において支援を行う。
- ・ 研究倫理等のコンプライアンス教育プログラムを提供する。

（キャリア支援）

- ・ 高等研究院 G-YLC（Gifu Young Leaders Cultivation）プログラム、若手新分野創成研究ユニット、創発的研究支援事業の積極的な活用を促す。高等研究院 G-YLC プログラムは、毎年 1 名の優秀な若手人材を分野によらず 5 年任期の特任助教として雇用し、研究に専念できる環境を提供するプログラムである。これに採用されると、国家プロジェクトの T-Gex に参加することとなり研究力向上の支援が可能となる。また、若手新分野創成研究ユニットは、分野の異なる複数の若手 PI が形成する異分野共同研究チームによる研究促進プログラムである。

（男女共同参画に係る取り組み）

- ・ 大学内保育園を提供する。（利用要件あり）
- ・ 男女共同参画に関する意識啓発のための各種セミナーを提供する。
- ・ メンター制度を提供する。
- ・ ベビーシッター割引制度を提供する。（利用要件あり）